

平成22年度 事業報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

基本方針の生命尊重の保育確立と心の教育の推進、

1. 生命尊重の保育推進 2. 活力ある日仏保 3. 魅力ある日仏保 4. 国際交流・社会貢献のできる日仏保
を重点に次の事業を行った。

1. 生命尊重の保育推進を図る 国民運動の展開

(1) 生命尊重の保育推進のための実践、普及活動（募金運動）

昭和58年より始めた「いかせいのち」の募金運動では、日本赤十字社、ユニセフ、等に浄財を贈呈。22年度は宮崎県（口蹄疫）、パキスタン（洪水）の被害、被災に対し義捐金を送付。現在までの寄託総額は約一億円にのぼる。協賛園には感謝状・ポスターを配布。園児にはワッペン、保護者には「日仏保協会の活動について」を配布。

(2) 財政確立のための振興活動

1. 支部及び未組織支部で研修会及び組織強化会議を開催。又、その他のブロックもアプローチを図る。
2. 広告・寄付金の増大を図る。

(3) 各支部生命尊重の集い等の推進

4月	京都支部	「花まつり園児大会」	於、京都会館第一ホール
5月	宮城支部	「第49回こどもはなまつり」	於、仙台市民会館
11月	大阪支部	「絵画展」	於、キッズプラザ
12月	東京支部	「東仏保・母と子の成道会」	於、読売ホール
12月	神奈川支部	「成道会の集い」	於、ホテル横浜ガーデン
1月	埼玉支部	「第26回佛教幼児画展」	於、さいたま市文化センター
1月・2月	愛知支部	「第43回仏教保育にちなんだ絵画展」	於、名古屋市民ギャラリー展示室・こども未来館ここに

(4) 生命尊重の保育に関する参考資料の編集刊行

「わかりやすい仏教保育総論」普及促進

(5) 仏教保育振興国会議員懇話会へのアプローチ

日仏保の懇話会運営につき議員代表者と連絡協議

2. 調査・研究

(1) 仏教保育研究会

第31回全国仏教保育福岡大会を平成22年7月29日・30日に筑紫女学園中学・高等学校・短期大学部付属幼稚園を会場に記念式典・記念講演・9分科会、4ワークショップの計13の分科会を実施した。

また大会の報告集である「大会紀要」の作成につき、福岡支部との協議を行った。

(2) 仏教保育にかかわる調査・研究

1. 「支部講習会等特別助成金」制度に基づき、各地区での講習会への助言と、各県より要請された講習会等に本部よりの講師の派遣を行った。
2. 本協会編「わかりやすい仏教保育総論」（平成16年2月初版・チャイルド本社刊）は、全国の支部・養成機関でテキストとして活用されている。
3. 日仏保・養成機関連絡協議会を2月に開催し、幼保一元化や総合施設等の状況を踏まえ「国の幼保一元化政策について」をテーマに研究協議を行った。

(3) 仏教保育研究所

研究所長安井昭雄先生のもと、仏教保育史の資料の蒐集、整理を続行。

(4) 仏教教育研究会

仏教保育の理念と実践の研究を行う。仏教保育者・学生等が対象。

3. 現 職 教 育

(1) 第31回全国仏教保育福岡大会実施

7月29日(木)・30日(金)於、筑紫女学園中学・高等学校・短期大学部附属幼稚園
 参加数835名
 機関紙22年9月号第557号に掲載

(2) 中央講習会

ア. 第78回仏教保育夏期講習会

7月22日・23日の両日、東京増上寺三縁ホールにおいて、東京仏教保育協会の運営実施により、全国から約200名余の参加を得て開催。講師には駒沢女子大学人文学部日本文化学科教授安藤嘉則先生「仏教思想の基本を学ぶ」、こども教育宝仙大学学長池田祥子先生「“いま”保育者として生きること」の他、実技を交えての2日間の講習会を終えた。
 機関紙22年8月号第556号に掲載

イ. 第55回仏教保育関西地区研修会(仏教保育近畿地区研修会)

7月10日、東本願寺に於いて、近畿地区幼稚園・保育園の保育者の参加を得て開催。講師には立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長安斎育郎先生「乳幼児教育の中で宗教と科学の調和を図るために、保育者のなすべきことは何か?」の他、実技研修が行われた。
 機関紙22年10月号第558号に掲載

(3) 支部講習会・ゼミナール等の開催促進

1. 支部講習会等特別助成金交付制度を適用し、以下の支部に配布。

1. 東京 2. 香川 3. 栃木 4. 宮城 5. 兵庫 6. 群馬 7. 愛知

2. 支部講習会等実施報告

3月30日	東京支部	「第45回教諭・保育士研修会」 於、高幡不動尊五重塔塔院地下ホール	120名参加
4月~23年3月	京都支部	「コーラス研究会」 於、華頂短大仏教音楽研究会	延400名参加
4月17日	長野支部	「総会記念講演」 於、善光寺講堂	100名参加
5月8日	愛知支部	「新任保育者研修会」 於、東別院対面所下広間	65名参加
5月22日	三重支部	「総会時講演会」 於、高田本山宗務院	
5月22日	長野支部	「新任者研修会」 於、若穂保育園	30名参加
6・7・9・11・1月	東京支部	「東仏保ゼミナール」5回開催 於、飯田橋セントラルプラザ	各70名参加
11月16日	東京支部	「東仏保研究ゼミナール(施設見学)」 於、中野たから幼稚園	
5月28日	埼玉支部	「第1回研修会《春季》」 於、埼玉佛会館	20名参加
6月5日	栃木支部	「教員・保育士研修会」 於、めぐみ幼稚園	60名参加
6月5・6日	栃木支部	「総会・設置者研修会」 於、宇都宮ニューイタヤホテル	20名参加
6月12日	長野支部	「講演会」 於、善光寺講堂	100名参加
6月12日	香川支部	「仏教保育講座」 於、サン・イレブン高松	80名参加

7月25日	北海道支部	「第18回仏教保育講座」 於、東本願寺札幌別院大谷ホール	133名参加
7月29・30日	福岡支部	「全国仏教保育福岡大会」	
8月30日	大阪支部	「夏期研修会」 於、津村別院	46名参加
9月4日	愛知支部	「2学期を迎えての保育研修会」 於、建中寺幼稚園	45名参加
9月22日	三重支部	「仏教保育合同参拝」 於、高田本山如来堂	872名参加
10月15日	愛知支部	「仏教絵画展事前研修会」 於、東別院対面所下広間	31名参加
11月13日	長野支部	「新任者研修会」 於、北条幼稚園	35名参加
11月26日	兵庫支部	「施設長・教職員研修会」 於、神戸ラッセホール	57名参加
12月9日	群馬支部	「保育見学・講演会」 於、慈教幼稚園	22名参加
12月8日	京都支部	「成道会研修会」 於、臨濟宗建仁寺派塔頭玉林院	86名参加
1月7日	愛知支部	「仏教絵画展審査研修会」 於、清正幼稚園	44名参加
1月15日	長野支部	「園内研修のまとめ発表会」 於、善光寺講堂	100名参加
1月21日	愛知支部	「仏教絵画展事前研修会」(三河地区) 於、悟真寺幼稚園	7名参加
2月4・5日	栃木支部	「園長・設置者研修会」 於、鬼怒川温泉ホテル三日月	
2月9日	京都支部	「定例研修会」 於、総本山醍醐寺	40名参加
2月9日	京都支部	「涅槃会研修会」 於、真言宗善通寺派大本山隋心院	82名参加
2月9～14日	愛知支部	「園長研修会」 於、スリランカ	16名参加
2月10日	群馬支部	「設置者園長研修会」 於、ホテルメトロポリタン高崎	15名参加
2月19日	香川支部	「仏教保育講座」 於、サン・イレブン高松	60名参加
3月23日	大阪支部	「研修会」 於、津村別院	54名参加

(4)第41回 園長研修会

5月17日 於、増上寺・三縁ホール

講師 日仏保顧問弁護士 大久保建紀先生

テーマ 「幼稚園教育要領・保育所保育指針の改訂をめぐる諸問題」

60名参加

機関紙22年6月号第554号に掲載

4. 指導者養成

(1)・(2)

第40回 園長・副園長・主事研修会、第39回 主任・中堅研修会
平成23年1月17日 於、増上寺・三縁ホール
講師 淑徳大学総合福祉学部教授 柏女霊峰先生
テーマ 「保育制度改革で大切にすべきこと」
機関紙23年3月号第563号に掲載

(3)養成機関連絡協議会

平成23年2月21日 於、メルパルク東京 参加養成校10校・13名
機関紙23年4月号第564号に掲載

5. 編集・刊行

(1)機関紙「仏教保育」月刊、園長・教職員対象

平成22年4月1日発行第552号より平成23年3月1日発行第563号まで、時宜に適した日仏保に関連した事象を取り上げ紙面の充実を図った。

編集委員会は月1回。於、日仏保事務所

(2)「仏教保育カリキュラム」月刊、教職員対象

編集会議 月1回 於、日仏保事務所

校正委員会 月1回 於、エフコーポレーション

(3)「ほとけの子」月刊・保護者対象

仏さまのみ教えを通して、親子共々「心の豊かさ」のある人としての成長を願い編集し、紙面の充実を図る。

編集会議 年6回 於、日仏保事務所

(4)仏教保育教材の編集・監修

1. 「こどものくに」ひまわり版 月刊 年長児対象

編集会議 年6回開催 於、すずき出版

☆「わたしの記録」卒園児に対して配布

2. 「こどものくに」チューリップ版 月刊 年中児対象

企画会議 年7回、編集会議 年4回開催 於、すずき出版

3. 「こどものくに」たんぽぽ版 月刊 年少児対象

編集会議 年3回開催 於、すずき出版

4. 出席カード

編集会議 年1回開催 於、フレーベル館

5. なつのえほん

編集会議 年2回開催 於、すずき出版

6. ともだちいっぱいうれしいな 新入園児対象 すずき出版

7. その他必要な教材

(5)「いかせいのち」日仏保写真ニュース

6. 関係団体との連絡提携

(1)仏教各団体・他宗教団体との連絡

1. (財)日本仏教会、(財)国際仏教興隆協会各団体への役員派遣

2. 日本宗教保育事業協議会(仏教、神道、キリスト教)の振興

(2)各私立、各宗保育団体との連絡

1. 各私立全国研修会及び会議へ理事長、副理事長、本部の中心メンバーが参加連絡

2. 各宗保連の研修会、全国講習会にも同様に出席、連絡を図る

(3)本部・支部の連絡強化及び地方組織(未組織支部)の育成指導

1. 支部講習会等特別助成交付の実施

2. 支部の会議及び事業に本部より訪問し連絡を強化

(4) 保育関係企業との連絡

1. 各企業継続事業の推進及び新規事業も模索（すずき出版、宣協社、フレーベル館、チャイルド社、学研教育みらい、世界文化社、若越、エフコーポレーション）
2. 新年懇親会にて懇談

(5) オメツ（OME P）

研究部を中心にオメツに協力

7. 保育制度対策の活動強化

(1) 幼保加盟施設の運営・経営の調査

幼保加盟施設の各地区の現状分析

(2) 保育制度研究会（全国制度対策委員会）

(3) 仏教保育振興国会議員懇話会との連絡強化

平成23年1月17日

東京プリンスホテルにて新年懇親会を開催

機関紙23年2月号第562号に掲載

(4) 第1回～第3回 将来検討委員会（若盛正城委員長）を開催

日仏保顧問弁護士大久保建紀先生、公認会計士白井健二郎朗先生を顧問に招き、公益法人への移行申請について、移行認定申請における諸課題について協議。

機関紙22年11月号第559号、12月号第560号、23年4月号第564号に掲載

8. 国際交流、社会貢献の実践

(1) 国際交流等と社会貢献（災害救援を含む）を積極的に推進

(2) インド菩提樹学園の育成協力

ア. 菩提樹学園訪問と仏跡参拝団派遣。中止。

菩提樹学園運営委員会の開催 於、日仏保事務所。

イ. 運営基金の管理運用

ウ. 運営及び育成指導への協力

(3) 義援金支援

9. 奨励事業

(1) 日本仏教保育協会賞 本年度養成機関卒業生

平成22年度 31名/29校

(2) 仏教保育功労賞

仏教保育実践に功労のあった個人で適任者がいる年度に総会席上にて授与

第15回受賞者2名 第42回総会懇親会席上にて表彰

野上良仁先生（東京、八王子ひまわり幼稚園）

（故）樋口道治先生（東京、今泉保育園）

(3) 持田賞

著作「“いのち”をみつめる」が仏教保育実践の研究成果として評価され、佐藤達全先生（育英短大教授・鶴見大学短期大学部講師）を全国大会開会式席上にて表彰

(4) 古屋賞

長年にわたる「佛教幼児画展」の開催で、幼児の絵画・表現の育成と支部の振興に寄与したことに
対し、埼玉県佛教保育協会を全国大会開会式席上にて表彰。

(5) 仏教保育精励賞

永年にわたり現場にあって仏教保育の実践に高い業績をあげた保育者を全国大会開会式席上にて表彰。

第5回受賞者 3名

10. その他必要な事業

- (1) 会員加入促進運動
- (2) 奉祝花まつり・暑中見舞広告・成道会等の協賛広告
協賛広告を例年通り継続
- (3) 各種出版物・教材販売の推進
- (4) ホームページの充実
- (5) 日仏保要覧配布
- (6) 「仏教保育なるほど12か月」（ひかりのくに）刊行
- (7) その他
「わかりやすい仏教保育総論」・「仏教行事紙芝居」・「仏教行事パネルシアター」普及促進

◇ 会 議

- (1) 5月13日 平成21年度業務・経理監査会 於、日仏保事務所
- (2) 5月17日 第105回理事会・第99回評議員会・第42回通常総会・第41回園長研修会
終了後懇親会開催
於、増上寺・三縁ホール
機関紙22年6月号第554号に掲載
- (3) 1月17日 第106回理事会・第100回評議員会開催
於、増上寺・三縁ホール
機関紙23年2月号第562号に掲載
- (4) 常任理事会・事務局会議 年14回開催 於、日仏保事務所

以 上